

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス 「東京金融賞」の「ESG 投資部門」を受賞

東京、2020年2月4日:世界有数の指数プロバイダーの1つであるS&P ダウ・ジョーンズ・インデックス(以下、「S&P DJI」という)は本日、東京金融賞 2019においてESG 投資部門を受賞したと発表しました。東京都は毎年、東京で事業を行う金融事業者を対象に東京金融賞を実施しており、環境、社会、ガバナンス(ESG)投資の普及に積極的に貢献した事業者を表彰しています。

受賞者の功績を表彰するため、東京都は2月12日に六本木ヒルズ森タワーで表彰式を開催し、小池百合子東京都知事から表彰する予定です。S&P DJIの日本オフィス統括責任者である牧野義之マネジング・ディレクターがS&P DJIを代表して賞を受け取ります。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの最高経営責任者(CEO)である Alex Matturri は以下のように述べています。「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、ワールド・クラスの ESG 指数、データ、及びアナリティクスを提供しており、持続可能な経済への移行に大きく貢献しています。今回、こうした弊社の取り組みを東京都に評価していただいたことを大変光栄に思います。弊社は日本における事業を特に誇りに思っており、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)や日本取引所グループとの継続的なパートナーシップを非常に大切にしています。弊社が2018年に算出を開始したS&P グローバル・カーボン・エフィシエント指数は、年金基金のESG投資戦略を評価するベンチマーク・ツールとして採用されています。」

「東京金融賞 2019」では、3つの金融事業者が「ESG 投資部門」の最終審査に合格しており、S&P DJIはその内の1社となります。「東京金融賞」の選考においては、東京都民からESG投資に係るニーズや関心を伺った上で、非常に厳正かつ公平な審査が行われます。ESGに関連する金融商品・サービスの開発・提供、及びサステナブル投資の普及への貢献度などに基づき、多数の応募の中から優れた金融事業者が選定されます。

S&P DJIは、世界初のサステナビリティ・ベンチマークであるダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックスの算出を1999年に開始して以降、20年以上にわたりESG指数のパイオニアとして業界をリードしています。S&P DJIはESG指数ファミリーをグローバルに提供しており、S&P 500やS&P 日本500といった[主要株価指数のESGバージョン](#)も算出しています。

S&P DJIの親会社であるS&P グローバルは2019年11月、RobecoSAMのESGレーティング事業を取得しました。これを受け、S&P DJIは2020年においてもESGの分野でイノベーションを推進できると考えています。日本では、S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数に基づく初めての上場投資信託(ETF)が設定され、2月6日に東京証券取引所に上場する予定です。

ESGに対するS&P DJIの取り組みに関して詳しい情報をお求めの方は、弊社ウェブサイト www.spdji.com をご覧ください。東京金融賞、審査方法、審査委員、及び他の受賞者などについては、東京都の[ウェブサイト](#)をご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル(NYSE: SPGI)のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.comをご覧ください。

お問い合わせ:

April Kabahar

コミュニケーション部門のグローバル・ヘッド

ニューヨーク、米国

(+1) 212 438 7530

april.kabahar@spglobal.com

Nadja Jiang

マネージャー、アジア太平洋コミュニケーション部門

香港

(+852) 2841 1017

nadja.jiang@spglobal.com